

史苑茶会 会記

平成二十一年十一月一日(日)

靖国神社 靖泉亭

床 杖 画賛 打不着

要宗全提 伝衣室 大徳寺四八八世

花入れ 唐物写し 籠 瓢阿造

花 残花 錦木 山茱萸 藤袴 秋丁字 秋のキリシ草

河原ナデシコ 紫紺菊 矢羽根ススキ

ホトトギス 水引草

香合 宗全好み 抱節 写し 八代 耕甫作

風炉 鉄鉢風炉 鈴木盛久造

釜 野溝釜 (猿 水 月) 盛久造

棚 本地長板

水指 手城焼き細水指 十代石箱箱

薄器 狩野伊川院下絵 色紙蒔絵平棗 ぬるで庵光英作

神無月 時雨 小倉山 紅葉

茶杓 銘 (推棊) 十代石箱作 筒箱共

茶碗 赤手ひねり 銘(文寛) 八代耕甫作

黒(西行)と対で名作として世に知られてい

替 替 黄瀬戸 伯庵手

替 黒焼貫 十二代弘入造

建水 信楽 瓢型 鈴木宗良作

蓋置き 雁 半七造

茶 和光 小山園詰

菓子 唐衣 鶴屋八幡製

器 一樂 紫紅クジャクの絵 一樂造

堅焼き大皿 堤綾子造

九月は十三日の月を愛でる 日本独自の風習